

学校評価のねらい

教職員一人一人が自ら目標を設定し自己評価を行うと共に、保護者や地域の方々にも取り組みの様子を公開して客観的な評価を受けられるようにする。すべての取組を様々な視点から見直していき、フィードバックすることで教育活動の充実・発展・学校づくりに生かしていく。

		評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4	学校評価計画作成 学年経営案作成		学校だより, HP で教育方針の公表。
	5	自己研修・研究計画作成 学年経営方針の交流	学校運営協議会理事会(あいあい山階理事会)で学校教育方針の説明 今年度の取組を話し合う。	評価年間計画をHPに公表。
	6	休日参観(保護者, 地域アンケート) 学校評価委員会		
	7			
	8			
	9	保護者・児童アンケートの実施		
	10	アンケート結果を分析, 自己評価 学校評価委員会	あいあい山階理事会で前半を振り返る。	アンケート結果分析を学校だより, HP で公表。
	11	人権参観懇談, 心のアンケート実施 人権参観懇談のふりかえり	あいあい山階全体会で具体的な取り組みを話し合う。	
	12			
	年間評価	1	保護者, 児童アンケート実施 アンケート結果分析, 自己評価	
2				
3		次年度の方針の共通理解	あいあい山階理事会の成果と課題をまとめる。	アンケート分析を学校だより, HP で公表。